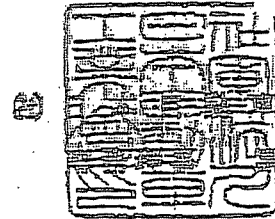


1 自技発第227号

平成元年4月12日

運輸省 陸上技術安全部長  
清水 進 夫 殿



工業会  
永 幸



自動車における石綿材部品の非石綿材への切り替え計画策定の件

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

記の自動車における石綿材部品は、主にブレーキライニング、ブレーキパッド、クラッチフェーシング、スラッシュ、摩擦材等に使われており、特にブレーキライニング・パッドとしては、制動力・耐久性・摩擦性などの諸性能のバランスが良く、これに匹敵する非石綿材部品の開発はいまだ継続しているのが現状であります。

しかしながら、石綿をめぐる環境問題等に際し、かねてより会員各社は関係部品製造業者と協力し非石綿部品の開発研究を進め、積極的に切り替えつつあるところですが、今般当会として具体的な代替品への切り替え計画を別添のとおり策定しましたのでご報告申し上げます。

敬 具

## 自動車における石棉製部品の非石棉材への切り替え計画

### 1. 目標

- (1) 乗用車（除くバス・2輪車）・小型商用車（GVW2.5t以下）は、平成4年（1992年）／末までに生産車につき石棉材部品の非石棉材への切り替えを完了する。
- (2) (1)以外の車両は、平成6年（1994年）／末までに生産車につき非石棉材への切り替えを完了する。

一部の部品については現時点で代替品の技術的見通しが立っていないものもあるが、上記目標に向かって鋭意努力する。

万一上記一部の部品において切り替えが遅れる場合であっても、生産数量が現在と同水準であるならば、当会会員各社にて生産される自動車に使用される石棉の量も、平成4年（1992年）／末までに対策前の1/3、平成6年（1994年）／末までに1/10となる見込みである。

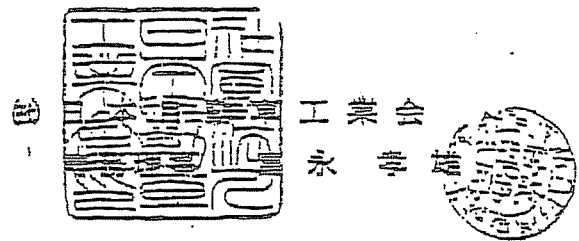
### 2. 対象

- (1) 対象車は当会会員各社が生産する国内向け車とする。
- (2) 対象部品の全部品とする。

以 上

1 自技発第227号  
平成元年4月12日

運輸省 地域交通局  
陸上技術安全課長  
清水 龍夫 様



自動車における石綿材部品の非石綿材への切り替え計画策定の件

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の自動車における石綿材部材は、主にブレーキライニング、ブレーキパッド、クラッチフェーシング、ガスケット、断熱材等に使用されており、特にブレーキライニング・パッドとしては、制動力・耐久性・耐熱性などの諸性能のバランスが良く、これに匹敵する完全な代替品の開発はいまだ難航しているのが現状であります。

しかしながら、石綿をめぐる環境問題等に鑑み、かねてより会員各社は関係部品製造業者と協力し非石綿部材の開発研究を進め、積極的に切り替えつつあるところですが、今般当会として具体的な代替品への切り替え計画を別添のとおり策定しましたのでご報告申し上げます。

敬 具

## 自動車における石綿材部品の非石綿材への切り替え計画

### 1. 目標

- (1) 乗用車（除くバス・2輪車）・小型商用車（GVW2.5t以下）は、平成4年（1992年）／末までに生産車につき石綿材部品の非石綿材への切り替えを完了する。
- (2) (1)以外の車両は、平成6年（1994年）／末までに生産車につき非石綿材への切り替えを完了する。

一部の部品について現時点で代替品の技術的見通しが立っていないものもあるが、上記目標に向かって鋭意努力する。

万一上記一部の部品において切り替えが遅れる場合があっても、生産数量が現在と同水準であるならば、協会会員各社にて生産される自動車に使用される石綿の量は、平成4年（1992年）／末までに対策前の1/3、平成6年（1994年）／末までに1/10となる見込みである。

### 2. 対象

- (1) 対象車は協会会員各社が生産する国内向け車とする。
- (2) 対象部品は全部品とする。

以上